



2015年10月号 (vol.19)

ひぐちん通信

日口鋼管株式会社 〒547-0001 大阪市平野区加美北 4-6-21

Tel:06-6791-7788 fax:06-6791-8588 携帯:090-3659-2743 代表取締役 樋口浩邦

◆大難が中難に、中難が小難に、そして…◆

こんにちは、お世話になっております。日口鋼管代表の樋口です。ひぐちん通信第19号をお送りいたします。よろしく願いいたします。

さて、9月上旬の金曜、夕方4時すぎくらいに、うちの社員から私の携帯に電話がかかってきました。実は、重たい鉄を持ち上げる(いくつかある)クレーンの中で、使用頻度が最も高いものが故障したとのこと。すぐにいつもお世話になっているクレーン屋さんに来てもらい、実際にその故障したものを見てもらったところ、修理するのに1週間から10日かかるとのこと。使用頻度が一番高いそのクレーンが止まってしまうと、仕事にもものすごい支障をきたすこととなります…。

困ったなあと思っていた中、別の区画で使っている予備のクレーンのホイスト本体を取り外して故障したものと付け替えたなら解決するのでは?となりました。ただ、同じ機種でないと付け替えられないので、クレーン屋さんにも調べてもらいました。

すると、適応するということがわかり、別の区画の予備のものと付け替えようということで、いったん話は落ち着きました。

翌日、クレーン屋さんにもその作業をやってもらう予定になっていたのですが、クレーン屋さんからひとつの提案がありました。「実は今回、樋口さんの方のクレーンの故障した部品と、同じ部品を取り寄せておったユーザーさんが、その部品がいらなくなって、急遽その部品を樋口さんの方に回すことができるようになりました。新しい部品に取り替えるのに10万くらい余計にかかりますけど、どうしましょう?」と。もちろん「そうしてください」と答えました。予備の区画から取り外してわざわざ持ってくる必要もなく、1週間から10日かけて修理する必要もなくなります。

今回、1週間以上止まってしまう“大難”から、予備のクレーンの部品を取り外してという“中難”になり、新しい部品と交換できる“小難”になりました。そして、今回の一件から、メインのところにも予備でもう一基クレーンを取り付けようということにもなりました。これで、次に故障しても“無難”で済むことになりました(笑)。



◆そこか情報◆

(そ・即納・こ・小口対応・か・加工) 当社の改善の取り組みをご紹介します。



①角パイプ50x
25x1.6の引き
合いをお待ちし
ております。



②丸鋸切断機を
新たに設置しま
した。



③在庫管理シス
テムを導入しま
した。不良在庫
撲滅と欠品防止
に努めます。
写真はラベル
印刷機です。



④大同興業製
バリ取り機「ユニ
デバリング」を
新たに設置しま
した。

◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます。先日、とある経営勉強会の参加申し込みのFAXをしたところ、主催者の方から連絡がありました。「今回、パネラー(皆の前で話す人)にお申し込みいただき、ありがとうございます！樋口さんに決まりましたのでよろしくお願いいたします」私は何のことかわからなかったのですが、どうやら間違えてパネラー希望のFAXを送ってしまったようなのです…。せっかくの機会でしたので、引き受けさせていただきました(笑)。樋口

【発行者プロフィール】

名前: 樋口浩邦(ひぐちひろくに)

誕生日: 昭和41年3月16日 出身地: 大阪市東住吉区

経歴: 関西大学卒業後、弊社の主要仕入先である丸一鋼販(株)に入社。

名古屋営業所で5年間お世話になった後、当社に入社。平成13年7月に代表取締役役に就任し、現在にいたる。

趣味: 落語を聴きに行く・映画鑑賞 モットー: 『大丈夫! なんとかなる(´▽`)』

